

# 内閣府「地方版子ども・子育て会議の取組に関する調査」

## 南砺市ヒアリング結果

日 時：2022年3月11日 13:30～14:30（電話）

### 1. 子ども・子育て会議の進め方（工夫していること）

#### ①令和3年度以降の委員会・委員構成と委員数、特徴や委員構成で工夫している点などについて

・南砺市子ども・子育て会議条例に基づく。

[https://www.l.g-reiki.net/nanto/reiki\\_honbun/r066RG00001273.html](https://www.l.g-reiki.net/nanto/reiki_honbun/r066RG00001273.html)

本会議：委員19人（うち、学識者2人、子ども・子育て関係団体4人、子ども・子育て関係事業従事者5人、保護者3人、事業主関係者1人、公募委員4人）

・公募委員は、市のHPや広報誌を通して広く募集。応募の理由を書いて応募していただいている。現在は、30代から60代の男女が委員となっている。

※南砺市子ども・子育て会議委員名簿：令和3年度第1回南砺市子ども・子育て会議資料参照  
[https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/open\\_imgs/info/0000078004.pdf](https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/open_imgs/info/0000078004.pdf)

#### ②令和3年度の本会議の方針・テーマについて

○第1回：令和3年7月30日（金）

第2期南砺市子ども・子育て支援事業計画の令和3年度の取組について

- （1）令和3年度 教育・保育施設の利用定員と認可定員について
- （2）令和3年度 特に重点的に実施している事業・取組について
- （3）南砺市子どもの権利条例づくり事業について

○第2回：令和4年2月25日（金）

報告事項

- （1）令和2年度南砺市教育・保育、地域子ども・子育て支援事業について
- （2）令和2年度南砺市子どもの貧困支援計画の進捗状況について

協議事項

- （1）令和3年度の定員（変更）と入園申込状況について
- （2）第2期南砺市子ども・子育て支援事業計画の令和2年度取組状況と今後の取組予定 について

#### ③会議の位置づけや役割、庁内の他計画との関係性や施策反映などにおける工夫や特徴について

- ・会議運営は、教育部こども課。事務局として、教育長、教育部長、地域包括医療ケア部保健センター所長、教育部こども課長、こども課主幹・保育園係長・子育て支援係長が担当。
- ・なお、子ども関連の担当課を教育部に統合したのは、平成27年度から。小中学校との繋がりを重視。

#### ④本会議を効果的・効率的に進めるために、工夫していること

- ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、広めの会場で、全て対面で開催。
- ・1.5時間で会議を実施するために、資料は事前送付し、効率的な会議運営に努めた。

### ⑤その他（会議運営上の課題をいかにクリアしてきたか等）

- ・委員の任期は2年間だが、初年度の初回会議において、子ども・子育て支援に関わる制度や施策についての詳細を説明するようにしている。

## 2. 子ども・子育て支援に関するニーズ把握（住民の意向把握）について

### ①独自の調査の実施（対象者、調査項目、調査方法等）と活かし方

- ・5年に一度のニーズ調査（業者委託によるアンケート）のみ（直近は平成30年度）  
対象：就学前・小学生の保護者、中学生本人

### ②ニーズ把握や住民の意向把握における課題について

- ・小中学校は常に多忙ため、保護者へは学校の配布、郵送での回収を行っているが、それほど回収率は低くない。

## 3. 事業計画について

### ①計画の（位置づけ・基本理念・目標などにおける）特徴について

（位置づけ）

- ・「子ども・子育て支援法」に基づく計画として、国の基本方針に即して策定
- ・さらに、次世代育成支援行動計画も踏まえている。

（基本理念）

- 「子どもたちの明るい未来をともに築き 子育ての喜びや夢を分かちあう まちづくり」
- ・基本目標1…「未来をひらく子育て支援」
  - ・基本目標2…「子育てを担う家庭への支援」
  - ・基本目標3…「地域や企業における子どもと家庭への支援」
  - ・基本目標4…「配慮が必要な子どもと家庭への支援」

※なんとっこすくすくプラン

<https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=22597>

### ②計画実現にむけての推進体制・方法について

- ・教育部こども課を中心として、家庭、地域、関係機関、行政が一体となって地域社会全体で計画実現に向けて取り組んでいく。

※なんとっ子すくすくプラン p107

### ③他の福祉分野との連携や、特別な支援・医療的ケアを必要とする子ども等への対応について

- ・関係各課との連携を図って対応している。
- ・医療的ケア児の保育園や小学校での受け入れについては、令和4年度以降に実施予定。

#### 4. 子育て支援の具体的内容について

##### ①子育て支援に関する理念や子育て支援施策の基本的考え方を示す条例や指針の有無と、その内容について

・南砺市子ども・子育て会議条例（内容：組織、任期、会議等）

・令和4年度からの制定へ向けて、「南砺市子どもの権利条例」（仮称）を検討中。

<https://www.manazasinanto.com/post/%E5%8D%97%E7%A0%BA%E5%B8%82%E5%AD%90%E3%81%A9%E3%82%82%E3%81%AE%E6%A8%A9%E5%88%A9%E6%9D%A1%E4%BE%8B%E3%81%A5%E3%81%8F%E3%82%8A%E3%81%8C%E3%81%AF%E3%81%98%E3%81%BE%E3%82%8A%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F%EF%BC%81>

子どもの権利条例（仮称）素案

<https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=24615>

##### ②地域子ども・子育て支援事業（13事業）以外に、貴団体独自に実施している事業について

○なんとHug：令和3年5月開始

（目的）相談窓口の一本化

○安心できる相談体制の充実

・電話が苦手な人や、外出が困難な方も気軽に相談できる仕組み

・専門の担当窓口へつなぐ仕組み

○子育て世代の交流・仲間づくり

・南砺市のどこに住んでいても子育て、仲間づくりができる仕組み

○分かりやすい子育て情報の発信

・必要な情報が必要な人に届く仕組み

（概要）

・SNSを活用した子育てネットワークの構築事業。（保健センターとの共同事業）

・なんとHugでできること：

①妊娠期から子育てに関する悩みが解消できる1対1の相談窓口

②子育て交流、先輩にいろいろ聞ける掲示板

③あなたが知りたい子育て情報が自動で届く

・アプリをダウンロードし、アカウント登録を行った人のみ相談と掲示板を利用できる仕組み。

・妊娠届の提出時に登録するように通知している。

（利用状況）令和3年5月1日～令和4年2月まで

・ダウンロード件数：852件

・アカウント登録：369件

・相談件数：延べ206件

・交流掲示板：話題-14件、投稿-73件

・開始間もないため、登録は未就園時の保護者が多い。

##### ③子育て支援事業の内容や実施にあたっての課題について

・コロナ渦でも保育園やこども園は可能な限り開園を続けている。

・そのうえで、なんとHugを開始し、保護者の孤立予防をはかっている。

## 5. 事業の点検・評価・見直しの仕組みについて（今後の支援事業計画見直しにあたって）

### ①国から提示している量の見込算出や確保の方策等以外に、貴団体独自に実施している仕組みについて

・支援事業計画上に、可能な施策には令和6年度目標値を記載している。

### ②点検・評価・見直し方針等の外部への公表状況について（HPへの掲載の有無など）

・子ども・子育て会議の資料として、「子ども・子育て支援事業計画の取組状況と今後の取組予定について」を市のHP上で公開している。

※南砺市子ども・子育て会議委員名簿：令和3年度第1回南砺市子ども・子育て会議資料参照  
[https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/open\\_imgs/info/0000078004.pdf](https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/open_imgs/info/0000078004.pdf)

### ③子ども・子育て支援事業計画や地域子ども・子育て支援事業（13事業）の見直し予定等

・特になし

## 6. その他

### ①都道府県の支援体制やバックアップの現状、隣接する市区町村間との連携における工夫について

・特になし

### ②地域の関係機関・団体との連携状況と、連携における工夫・配慮などについて

・南砺市直営の事業が多いことから、民間団体との連携は今後の課題。

### ③子ども・子育て支援施策を推進するにあたり、特に気を付けている点、配慮している点、工夫していることについて

・関係各課との連携や地域との連携が課題。  
・南砺市は、令和元年度から小規模多機能自治の取組が始まり、地域課題を自ら解決していこうという気運の高まりから、「とやまっ子さんさん広場推進事業」などを地域主体で取り組む事例がある。  
・子ども・子育て会議委員のメンバーにも、地域づくり協議会連合会の代表が入っているが、今後は担当課が異なる事業であっても、子育てに関わる事業間での情報交換や連携を図っていきたい。

<自治体の特徴（基本情報）>

都道府県名：富山県 市区町村名：南砺市		ご記入者部署：こども課 ご記入者名：吉岡 亘
①待機児童数	2021年10月時点	0人
	2021年4月時点	0人
②出生数		令和元年：256人 令和2年：238人
③合計特殊出生率		令和元年：1.21
④人口流出入数		令和元年：流入 1,089人 流出 1,318人 令和2年：流入 856人 流出 1,158人
⑤保育園・幼稚園・認定こどもの設置状況 (2021年4月時点)		保育園：公立12件、私立1件 認定こども園：計3件（公立1件、私立2件） （幼保連携型2件、幼稚園型0件、保育所型1件、 地方裁量型0件） 幼稚園：公立0件、私立0件
⑥子ども・子育て支援関連予算額 (※)		令和2年度：2,186,051千円 令和3年度：2,115,069千円
⑦子ども・子育て施策を進めるための 庁内組織について		庁内組織数：1件 (組織名称) ・教育部こども課・ ・ ※庁内横断組織をもつ場合は、参画する部署名： ・健康課（保健センター）  地方版子ども・子育て会議運営の予算額： 令和2年度 156千円 令和3年度 156千円

(※) 子ども・子育て支援関連予算額については、基本的には新制度に関連する幼稚園、保育所、認定こども園に係る給付費及び地域子ども・子育て支援事業に係る予算額の総額を念頭においていますが、貴市区町村において整理されている既存の額を記載してください。